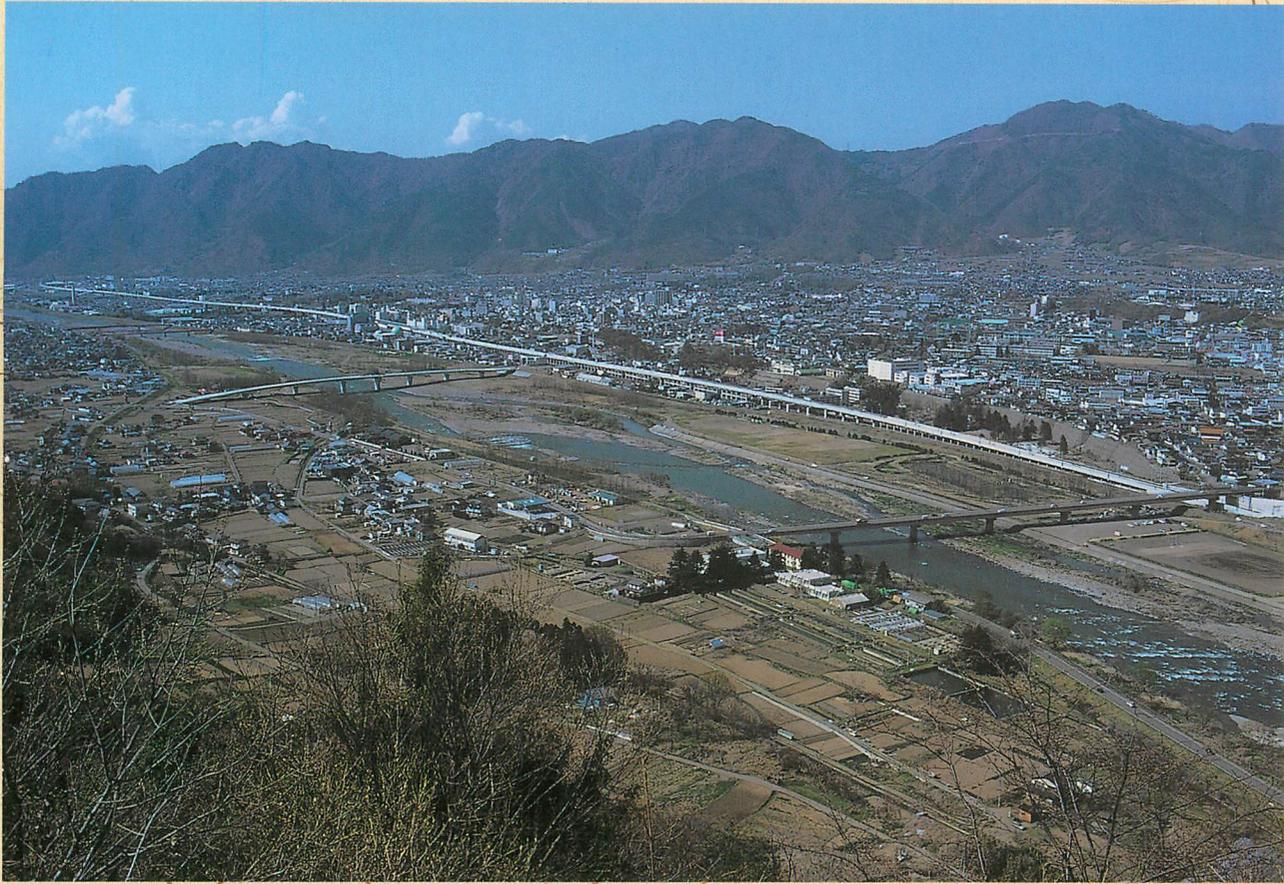


明日をひらいた上田の人びと



目次

口 絵

刊行のことば

監修のことば

まえがき

凡 例

上田市誌刊行会長 上田市長 母袋 創一
東京大学教授 文学博士 佐藤 信

幕末の洋式兵学者・議会政治の先唱者……………	赤松小三郎……………	2
戦時下の上田市長・長野県医師会長……………	浅井 敬吾……………	4
上田の代表菓子「みすゞ飴」の創始者……………	飯島新三郎……………	6
花月文庫を後世に残した実業家……………	飯島保作（花月）……………	8
蚕糸業・地方史研究等に功績……………	猪坂 直一……………	10
一生を通じて地方自治に尽くした人……………	石井 泉……………	12
美術の広い分野で本格独自の造形性を高めた美術家……………	石井 鶴三……………	14
伊藤商会・上田ガスの創立者、上田市長……………	伊藤傳兵衛……………	16
上田蚕糸専門学校長・上田市長・初代県短期大学長……………	井上 柳梧……………	18
「農村雑記」を指導したロシア文学者……………	上田 進……………	20
教育者、『信濃國小県郡年表』を著した地方史家……………	上野 尚志……………	22
地域の音楽文化を高めた教育者……………	兔束 武雄……………	24
世界への道を開いた名バイオリニスト……………	兔束 龍夫……………	26

上田藩最初の茶頭……………	大塚 宗雅……………	28
小学生にまで知られた江戸後期の俳人……………	岡崎 如毛……………	30
新しい観光事業・国土総合開発のパイオニア……………	小川 栄一……………	32
監獄制度改良と方面委員(民生委員)制度の創設者……………	小河滋次郎……………	34
製糸業界を支え発展に尽くした人……………	笠原 善吉……………	36
上田市の文化・教育・厚生事業に尽力した市長……………	勝俣英吉郎……………	38
防疫行政一筋に尽くした近代公衆衛生の父……………	勝俣 稔……………	40
江戸後期の禅僧……………	活文 禅師……………	42
上田藩校明倫堂初代惣司……………	加藤 維藩……………	44
「蒙古連合自治政府」の最高顧問となった政治家……………	金井 章次……………	46
哲学を志し農民美術や自由大学など郷土に尽くした篤志家……………	金井 正……………	48
日本文芸評論家・哲学界の先駆者……………	金子馬治(筑水)……………	50
川柳一筋に七〇年、本格川柳に徹した籠妻居……………	金子 呑風……………	52
上田市更生保護婦人会の生みの親……………	金子 ふじ……………	54
信濃絹糸紡績(シナノケンシ)を創立した事業家……………	金子 行徳……………	56
天明期の狩野派上田藩絵師……………	狩野 永翁……………	58
天明期の農民出身狩野派絵師……………	狩野 永琳……………	60
蚕の神様……………	蒲生 俊興……………	62
俳句の改革と上田の庶民文化を高めた江戸後期の俳人……………	加舎 白雄……………	64
近代教育の実践者……………	久米由太郎……………	66
早成の才人……………	久米 正雄……………	68
『小学校の歴史』を書いた教育史の権威・文学博士……………	倉沢 剛……………	70
農村に温かな目を注ぐ高潔で不屈の画家……………	倉田 白羊……………	72

仙像彫刻の研究家・奈良国立博物館長	倉田 文作	74
陸水生物の生態を究めた理学博士	小泉 清明	76
明治・大正期に活躍した女性教師	河内山 寅	78
上田温泉電軌の創設者	小島大治郎	80
俳句に、書にすぐれた江戸後期の文人	小島 麦二	82
人間愛・教育愛に殉じた教育者	小菅 武夫	84
蚕糸業とボーイスカウト運動に功績を残した衆議院議員	小林 運美	86
長野県美術教育の先駆者・彫刻家	小林 三郎	88
沼田・上田城主真田信之の妻	小 松 姫	90
庄屋の不正に立ち向かった江戸後期の義民	小山磯之丞	92
生涯を学校教育と地質研究に捧げた人	小山 進	94
蚕種業の功労者、衆議院議員、初代長野市長	佐藤八郎右衛門	96
徳川の大军を二度にわたり撃退した知略の名将	真田 昌幸	98
上田藩・松代藩の基礎を固めた名君	真田 信之	100
徳川家康を苦しめた知勇兼備の戦国武将	真田信繁(幸村)	102
動揺する時代に教育尊重の精神を貫いた教育者	塩沢 隆平	104
郷土愛と人間愛に生きた山岳写真家	柴崎 高陽	106
『赤松小三郎先生』を著述した上田市の名助役	柴崎 新一	108
信州最古の禪刹安楽寺開山	樵谷 惟僊	110
上小地方の南画普及に功績を残した日本画家	正村 竹亭	112
第十回ロス五輪・女子槍投げ四位入賞に輝く	真保 正子	114
江戸時代中・後期の名棟梁	末野忠助吉氏とその一族	116
上田城を復興した藩主	仙石 忠政	118

自由大学講師から労働・農民運動指導者へ	高倉 輝 (タカクラ・テル)	120
写真ジャーナルのパイオニア	高桑 勝雄	122
三澤地理学の後継者	高野 豊文	124
原町『問屋日記』の保存と現在も生きる善意の史料と図書	滝澤助右衛門	126
優れた門人を育成した江戸期わが国第一流の関流和算家	竹内善吾武信	128
江戸末期に活躍した宮大工・彫刻家	竹内八十吉	130
財政学の権威者・東京大学名誉教授	武田 隆夫	132
狂歌を上田に定着させた武士	田毎 月丸	134
大同団結を呼びかけた自由民権運動家	龍野周一郎	136
明治の地方自治と教育をすすめた人	田中 救時	138
幕内力士―大正末から昭和初期に大活躍した風流力士	太郎山勇吉	140
わかりやすい養蚕技術書を著した養蚕改良の第一人者	塚田与右衛門	142
地域の合唱指導に情熱を注いだ中学校教師	長井 一成	144
遺族会婦人部の創始者	中村 綾緒	146
農民美術研究所第一期生で木彫芸術に新しい道を拓いた人	中村 實	148
脱俗の芸術家―彫刻家で画家	中村 直人	150
上田の町人文化を高めた江戸後期の俳人	成澤 雲帯	152
上田地方の郷土史研究の開祖	成澤 寛経	154
写真ジャーナリストの先達	成澤 玲川	156
不況克服に精力を注いだ「雷市長」	成澤 伍一郎	158
近代における地方の政治家・実業家	南条吉左衛門	160
上田地方に日本舞踊を根づかせた舞踊家	西川小扇八	162
上田の町と人を描き脚光を浴びた作家	新田 潤	164

民俗学の普及活動に貢献した研究者・教育者	箱山貴太郎	166
戦後の女性の地位向上や社会福祉に尽くしたリーダー	八田たつよ	168
新聞記者から国政一筋に尽くした政治家	羽田武嗣郎	170
幕末から明治にかけての勘定奉行で四条派画家	服部 元戴	172
女性初の市議会議員として活躍したリーダー	花岡みよし	174
我が国古川柳研究の先駆者・上田六文銭川柳社の創設者	花岡 百樹	176
塩尻が生んだ地方自治・蚕種業の功労者	馬場 歳次	178
昭和期、日本スキー界の草分け	馬場忠三郎	180
林倭衛の新生と復活	林 倭衛	182
先見性に優れた信州大学繊維学部長	林 貞三	184
延宝（江戸前期）の義民	林徳左衛門	186
上田が生んだ国際商業写真家	ハリー・K・シゲタ	188
上田蚕糸専門学校の基礎を確立した初代校長	針塚長太郎	190
平和運動を推し進めた真の学僧・教育者	半田 孝海	192
長野県政に一石を投じた「熱血漢」	平野 茂	194
茶道文化の向上に貢献	福田 宗位	196
『上田市史』を書いた地方史家・教育者	藤澤 直枝	198
戦後の音楽の草創期を担った卓越した指導者	藤澤 紫朗	200
上田地方を蚕種製造の全国的な中心地に発展させた功労者	藤本善右衛門（昌信・保右・縄葛）	202
鎌倉幕府の執権北条氏の一族で、塩田北条氏の祖	北条義政（塩田義政）	204
上田市を誕生させた初代市長	細川吉次郎	206
神川を鉾毒から救った誠実な指導者・上田市長	堀込 義雄	208
信州教育進展の礎を築いた巨人	正木直太郎	210

付表

人物候補者選考委員

執筆分担

参考文献

あとがき

上田市誌の編さん組織

表紙写真

先人の偉業を礎として発展を続ける上田市

上田市の中央には巖流千曲川が流れ、河畔から周囲を見渡すと、のどかな田園風景のなかに、太郎山や独鈷山を始め遠く烏帽子岳などの雄姿を望むことができ、四季折々の美しい景色を感受することができます。このような上田の風土こそは、人々の心を育み多くの逸材を生み出す背景となりました。

近年上田市は高速道路と新幹線が相ついで開通し、千曲川にも新たに二本の架橋が行われました。整ってきた交通網を地域の発展に生かしたり、かつての養蚕を中心とした産業から脱皮し、学術研究都市の実現を目指し、マルチメディアを活かした産業新興に力を入れるなど、先人の残した業績の上にさらなる発展をはかっています。

裏表紙写真

「時鐘櫓」

上田城下町の人々に時を知らせた時鐘櫓は、仙石氏が城時代以来のもので、大正時代末までの長い間、時刻を知らせ続け、時の移ろいを市民の心に刻み込んできました。人々は「時の鐘」と呼んで親しんできました。

昭和に入って上田城跡公園の石垣の上に移築され、現在に至っています。「平和の鐘」と名付けられています。

上田市誌 人物編

明日をひらいた上田の人々

発行 平成十五年三月一日

編集者 上田市誌編さん委員会

発行者 上 田 市

上 田 市 誌 刊 行 会

上田市大手一―一―一六

電話 〇二六八―三二―四一〇〇

印刷所 信毎書籍印刷株式会社

長野市西和田四七〇